

HP**JetDirect****Print Servers**

HP JetDirect プリントサーバ

600N (EIO)、500X、
300X、および
EX Plusモデル

クイック・スタート・ガイド

クイック・スタート・ガイド

HP JetDirect プリントサーバ
**600N (EIO)、500X、300X、
および EX Plus** モデル

**©Copyright Hewlett-Packard
Company 2000. All rights
reserved.**

著作権法で許可される場合を除き、予め許可を得ることなく複製、改作、翻訳を行うことを禁止します。

出版物番号

5969-6877
第1版 2000年8月

該当製品:

J3110A、J3111A、J3112A、J3113A、
J3263A、J3264A、J3265A、
J2591A

商標

Microsoft®、MS-DOS®、Windows®、
Microsoft Windows NT™はMicrosoft
Corporationの商標、あるいは米国に
おける登録商標です。NetWare®およ
びNovell®はNovell Corporationの
登録商標です。IBM®、IBM LAN
Server®、Operating System/2®は
International Business Machines
Corp.の登録商標です。Ethernetは
Xerox Corporationの登録商標です。
PostScript®はAdobe Systems,
Incorporatedの商標で、特定の法域で
は登録商標の場合があります。UNIX®
はOpen Groupの登録商標です。

保証

本書に記載される情報は通知なく変更することがあります。

HEWLETT-PACKARD COMPANYは市場性や特定の目的への適合性に関する暗黙の保証を含め、本書についていかなる種類の保証も提供しません。

Hewlett-Packard社はここに含まれる誤り、あるいは本書の供給、パフォーマンス、あるいは使用に伴う偶発的あるいは必然の損害に関して責任を負いません。

HP製品および交換部品に関する保証条件のコピーは、HP販売サービス拠点、または正規代理店から入手できます。

保証サービス情報に関しては、本書の付録をご参照ください。

安全性について

本製品のインストールおよび使用前には、安全性に関する全ての記号や説明をお読み下さい。



マニュアルのシンボル。製品にこのシンボルが付いている場合は、製品の損傷を予防するため、製品のマニュアルを参照して下さい。

警告: 傷害を招く恐れのある危険を表わします。

注意: 装置あるいはデータの損傷を招く恐れのある危険を表わします。

危険を理解し適切な措置を講じるまで警告あるいは注意から先に進まないで下さい。

接地 本製品は保護接地端子を持つ安全性クラス1製品にインストールします。主電源から製品の配線端子、電源コード、あるいは供給される電源コードセットまで連続的接地が必要です。保護が損なわれる可能性のある場合、接地が回復するまで電源コードを外しておいて下さい。

Hewlett-Packard Company
8000 Foothills Boulevard
Roseville, California
95747-6588

目次

1 はじめに

より詳しいヘルプ	1-1
リリース・ノート (Release Notes)	1-1
マニュアル	1-2
その他の HP ユーティリティ	1-3
HP カストマ・ケア	1-3
西暦 2000 年問題への対応	1-3
ネットワーク印刷の基本	1-4
ネットワーク印刷構成概要	1-5
ネットワーク・プリンタの設定	1-6
サポートされているネットワーク・ プロトコル	1-7

2 600N (EIO) 内蔵プリントサーバのインストール

はじめに	2-1
インストールの手順	2-2
HP JetDirect EIO	
コントロール・パネル・メニュー	2-8
工場出荷時の設定にリセット	2-9
HP J3113A 10/100Base-TX カード	2-10
LED	2-10
ジャンパー	2-11
この後の手順	2-12

3 外付プリントサーバのインストール

はじめに	3-1
インストールの手順	3-1
ハードウェアのインストールの確認	3-4
LED.....	3-5
スイッチ (HP JetDirect 300X および 500X)	3-7
工場出荷時の設定にリセット	3-8

4 HP ソフトウェア・ソリューション

HP JetDirect CD-ROM の使用	4-1
Microsoft または Novell NetWare ネットワーク	4-2
UNIX ネットワーク	4-4
Apple Mac OS ネットワーク	4-4
CD-ROM 上のドキュメントの参照	4-5
ソフトウェア・ソリューション一覧表	4-7

A 規制に関するステートメント

B 保証サービスおよびカスタマ・ケア

C HP カスタマ・ケア

HP オンライン・カスタム・ケア	C-1
HP カスタマ・ケア・フォーラム	C-2
HP カスタマ・サポート番号	C-2

はじめに

HP JetDirect プリントサーバをご購入いただき、ありがとうございます。
本書は HP JetDirect プリントサーバをインストールし、Microsoft や Novell NetWare ネットワーク上にネットワークプリンタを迅速にセットアップするための情報を提供します。

より詳しいヘルプ

リリース・ノート (Release Notes)

HP JetDirect CD-ROM ソフトウェアに関する重要な情報が CD-ROM 内の Release Notes および Readme ファイルに記載されています。

表 1.1 リリース・ノート

ファイル名	内容
\\README.txt	HP JetDirect CD-ROM に収録されているソフトウェアの一般的な情報。
\\HPJSI\COMMON\README.html \\HPJSI\COMMON\README.wri	HP Install Network Printer ウィザードの操作および使用に関する最新の情報。 HP JetDirect に接続している特定の周辺機器のインストールに関する情報も含む。

マニュアル

ネットワーク設定項目の詳細については、HP JetDirect CD-ROM に収録されているマニュアルを参照してください (表 1.2 を参照)。プリントサーバに含まれている HP JetDirect CD-ROM の文書を表示できます。これらの文書の表示方法については、第 4 章の「CD-ROM 上のドキュメントの参照」を参照してください。

表 1.2 HP JetDirect CD-ROM マニュアル

CD-ROM 内の文書	内容
HP JetDirect ハードウェア・インストール・ガイド	HP JetDirect ハードウェア・インストール、仕様、ローカル宣言およびファームウェア・アップグレード・サポート。
HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド (600N/400N/500X/300X)	<ul style="list-style-type: none">● HP JetDirect プリントサーバの HP ソフトウェア・ソリューションのサマリー<ul style="list-style-type: none">■ ネットワーク周辺機器を管理する Web ベースのツール、HP Web JetAdmin をダウンロードし、使用する■ NDPS 用 HP IP/IPX プリンタ・ゲートウェイを使用する■ HP LaserJet ユーティリティを使って、AppleTalk ネットワークにプリンタをセットアップする● TCP/IP の設定● LPD (ライン・プリンタ・デーモン) サービスを HP JetDirect プリントサーバで使用する● FTP 印刷を行う● トラブルシューティングおよび構成ページのメッセージ● 組み込み Web サーバ機能を使って、プリントサーバおよびデバイスの構成ページ、および管理ページにアクセスする
HP JetDirect Printer Installer for UNIX ソフトウェア・インストール・ガイド	HP-UX および Sun Solaris システム用ネットワーク・プリンタのインストール、設定、および診断情報。



その他の HP ユーティリティ

HP ソフトウェア・ソリューションの概要については、第 4 章の「ソフトウェア・ソリューション一覧表」を参照してください。HP ソフトウェア・ソリューションや他の HP ユーティリティに関する最新情報は、下記の HP カスタマ・ケア・センタにアクセスしてご覧ください。

http://www.hp.com/support/net_printing

HP カスタマ・ケア

HP カスタマ・ケア・オンラインまたは電話により、サポートに直接問い合わせる場合は、付録 C の HP カスタマ・ケア情報を参照してください。

注記

米国の HP カスタマ・ケアの電話番号は、

(208) 323-2551 です。

最新の HP カスタマ・ケアの電話番号および利用可能なサービスについては、次のサイトをご覧ください。

http://www.hp.com/support/support_assistance

西暦 2000 年問題への対応

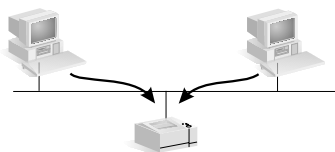
ネットワーク印刷ソリューションのリーダーである Hewlett-Packard 社は、お客様が西暦 2000 年問題を無事解決できるよう以下の Web サイトで提案をしています。西暦 2000 年問題についての最新情報は、次の Web サイトで Year 2000 リンクをクリックしてください。

http://www.hp.com/support/net_printing

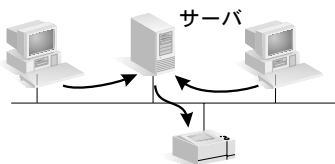
ネットワーク印刷の基本

ネットワークは情報やプリンタなどのリソースを共有するために接続されたコンピュータから成ります。「クライアント・サーバ」ネットワークでは、クライアント・コンピュータが印刷ジョブを専用サーバ・コンピュータに送り、これが各プリンタの使用を管理します。「ピア・ツー・ピア」ネットワークでは、専用サーバを使用する代わりに、印刷ジョブをプリンタに直接送るように各コンピュータを設定します。

ピア・ツー・ピア印刷



クライアント・サーバ印刷





ネットワーク印刷構成概要

クライアント・サーバ印刷は通常、中規模から大規模のネットワークに使用され、これらのネットワークでは多くのユーザの印刷の管理に専用サーバが使用されます。クライアント・サーバ・ネットワークでは、Novell NetWare や Microsoft Windows NT または 2000 サーバのようなネットワーク・オペレーティング・システム (NOS) が使用されます。

ピア・ツー・ピア印刷は比較的小さいネットワークに適しています。ピア・ツー・ピア・ネットワーク上では、ユーザは Microsoft Windows 95、98、NT、または 2000 システムを直接プリンタに印刷するように設定します。ピア・ツー・ピア印刷はクライアント・サーバ・ネットワークに設定できることに注意してください。たとえば、小さいワークグループは、企業規模のクライアント・サーバ・ネットワークに接続されていても、ピア・ツー・ピア印刷を使用する場合があります。

ネットワークのタイプ (クライアント・サーバまたはピア・ツー・ピア) に関係なく、コンピュータやプリンタは互いの通信に共通言語または「ネットワーク・プロトコル」を使用しなければなりません。最も一般的プロトコルは、Novell NetWare ネットワークによって普及した IPX (Internet Packet Exchange) およびインターネットによって普及した TCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol) です。HP JetDirect プリントサーバはこれらおよび他の一般的ネットワーク・プロトコルをサポートします。

ネットワーク・プリンタの設定

注記

TCP/IP を使用するネットワーク上にある場合、プリントサーバに IP アドレスおよび、必要であれば、その他の TCP/IP パラメータを設定してください。有効な IP アドレスおよびその他の必要パラメータについては、ネットワーク管理者にお問い合わせ下さい。

HP JetDirect CD-ROM には、プリンタを以下のネットワーク環境にクイック・セットアップするためのソフトウェアが収録されています。

ネットワーク	システム	HP JetDirect CD-ROM ソフトウェア
Microsoft ネットワーク (IP または IPX)	Windows 95/98, Windows NT 4.0, Windows 2000	クライアント / サーバまたはピア・ツー・ピア (ダイレクトモード) 印刷には、HP Install Network Printer ウィザードを使用します (第 3 章を参照)。クライアント / サーバ・ネットワークでは、サーバ上でプリンタを共有するのでクライアントも利用することができます。
Novell NetWare NDS またはバインダリ・ネットワーク (キュー・サーバ・モードのみ) (IPX)	Windows 95/98, Windows NT 4.0, Windows 2000	HP Install Network Printer ウィザードを使用して、NetWare サーバおよび JetDirect プリント・サーバに適切なキューをセットアップします (第 3 章を参照)。
UNIX ネットワーク (IP)	HP-UX, Sun Solaris	HP JetDirect Printer Installer for UNIX を使用します (CD-ROM のマニュアルおよびリリース・ノートを参照)。

その他の HP ソリューションについては、本書の第 4 章を参照してください。

プリンタ・セットアップ・オプションの詳細については、HP JetDirect CD-ROM に収録されている『HP JetDirect プリント・サーバ管理者用ガイド (600N/400N/500X/300X)』を参照してください。



サポートされているネットワーク・プロトコル

サポートしているネットワーク・プロトコル	ネットワーク印刷環境
TCP/IP	Microsoft Windows 95、98、NT 4.0、2000 NDPS 2 および NEPS (Novell NetWare 5.0 経由) HP-UX (10.20、11.x) (HP 9000 シリーズ 700/800) Solaris (2.5x から 2.6 (SPARCsystems のみ)) RedHat Linux 6.x SuSE Linux 6.3 MPE/iX** SCO UNIX v/386** IBM AIX 3.2.5 以降** LPD (ライン・プリンタ・デーモン) をサポートする、その他のオペレーティングシステム (IBM OS/2 Warp**、Mac OS 8.1** を含む) IPP (Internet Printing Protocol)、Windows NT 4.0、Windows 2000*** を介したインターネット印刷
IPX/SPX および互換プロトコル	Novell NetWare (3.2、4.x、5.x) NDPS 2 および NEPS (Novell NetWare 4.11、4.2、5.0、5.1 経由) Microsoft Windows 95、98、NT、2000
EtherTalk	AppleTalk (Mac OS の System 7.5 以上)*
LocalTalk	AppleTalk (Mac OS の System 7.5 以上) (HP J3111 内蔵プリントサーバのみ)
DLC/LLC	Artisoft LANtastic Powersuite** Microsoft Windows NT 4.0
<p>* Token Ring 製品 (J3264、J3112) を除く。HP JetDirect 外付プリントサーバには、双方向パラレル・ポート (IEEE 1284 準拠) を備えたプリンタが必要です。</p> <p>** お使いのネットワーク・システムのソフトウェア、マニュアル、および接続に関しては、それぞれのベンダーにお問い合わせください。</p> <p>*** HP J2591 外付プリントサーバは Internet Printing Protocol をサポートしていません。</p>	

注記

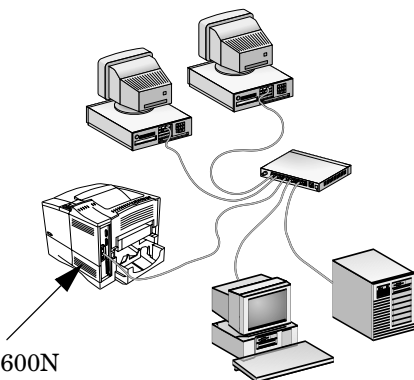
サポートされているネットワークで使用可能な HP ソフトウェア・ソリューションについては、本書の第 4 章を参照して下さい。

600N (EIO) 内蔵プリントサーバのインストール

はじめに

内蔵プリント・サーバの HP JetDirect 600N ファミリは、HP Enhanced I/O (EIO) プリンタ、多機能周辺機器 (MFP) などの周辺機器のネットワーク・インタフェース・カードです。HP JetDirect プリントサーバを使うと、ネットワーク上のどこでもプリンタを接続および共有し、ネットワークのスピードで印刷できます。

下の図は、HP JetDirect 600N プリント・サーバを使用した典型的なネットワークを示しています。最初に、カードをプリンタにインストールし、ネットワークに接続する必要があります。次にカードをネットワーク動作用に設定します。



HP JetDirect 600N

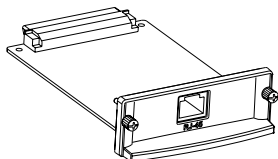
注意

HP JetDirect カードには静電放電 (ESD) による静電気で損傷を受ける可能性のある電子部品が組み込まれています。ESD による損傷を防止するため、プリンタ上の裸の金属板の表面への頻繁な接触を維持してください。このためには、接地用リストバンド (あるいは類似の機器) が役立ちます。カードは常に注意深く取り扱い、電子部品や回路の経路に触らないでください。

インストールの手順

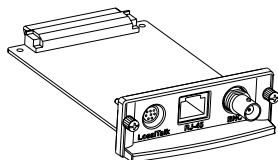
1. HP JetDirect 600N 内蔵プリントサーバの種類を確認します。

HP JetDirect カードの梱包を外し、使用するネットワークにあった正しいカードであることを確認します。



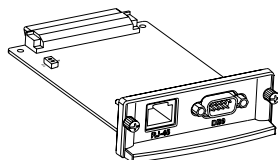
Ethernet (10Base-T) ネットワーク用 HP J3110A

RJ-45 コネクタ (非シールド・ツイストペアケーブル) が用意されています。



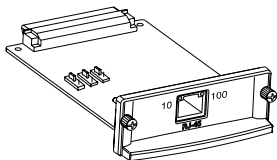
Ethernet (10Base-T、10Base-2) および LocalTalk ネットワーク用 HP J3111A

RJ-45 コネクタ (非シールド・ツイストペアケーブル)、BNC コネクタ (ThinLAN 同軸ケーブル) および Mini-DIN 8 コネクタ (LocalTalk コネクタ・ボックス) が用意されています。



Token Ring (IEEE 802.5) ネットワーク用 HP J3112A

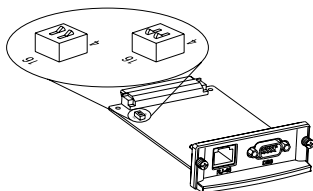
RJ-45 コネクタ (非シールド・ツイストペアケーブル) および DB-9 コネクタ (タイプ 1、2、または 6 のシールド・ツイストペアケーブル) が用意されています。



Fast Ethernet (10/100Base-TX) ネットワーク用 HP J3113A

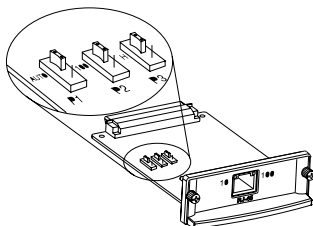
RJ-45 コネクタ (非シールド・ツイストペア・ケーブル) が用意されています。100Base-TX の場合、カテゴリ 5 ケーブルを使用してください。

2. 必要に応じて、カード上のスイッチまたはジャンパーを設定します。



Token Ring カード (J3112A) がある場合

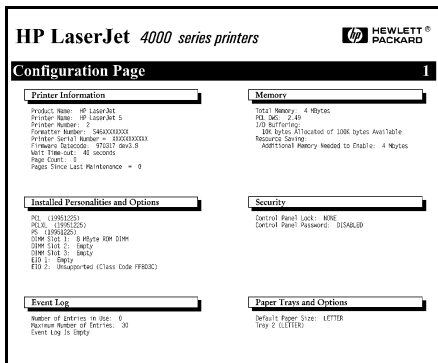
Token Ring ネットワークは 4 Mbps または 16 Mbps で動作します。ネットワークによって、カード上のデータ転送速度スイッチを 4 または 16 に設定します。どちらかわからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。工場出荷時設定は 16 Mbps です。



10/100Base-TX カード (J3113A) がある場合

10/100TX カードはオートネゴシエーション (ジャンパー P1) に事前設定されており、これはカードが適切なスピード (10 または 100 Mbps) およびデュプレックス・モード (全二重または半二重) で、自動的にネットワークに接続を試みることを意味します。通常、ジャンパーの設定を変更する必要はありません。詳細については、この章の「HP J3113A 10/100Base-TX カード」を参照してください。

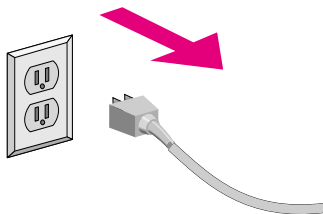
3. カードをインストールする前に、プリンタが動作することを確認します。



プリンタ構成ページを印刷
します。

印刷の手順は、プリンタに付
属しているマニュアルを参
照して下さい。

4. プリンタの電源を切り、電源コードのプラグを取外して下さい。



5. カードを挿入し、ネットワークのケーブルを接続します。

注記

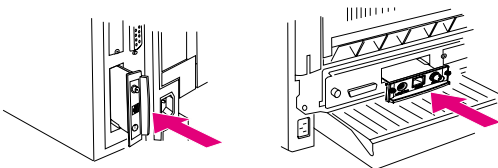
プリンタによっては、複数の EIO (Enhanced I/O) スロットが付いています。HP JetDirect カードはどの EIO スロットにもインストールできます。

HP J3111A の場合、LocalTalk ポートおよび 1 つの Ethernet ポート (RJ-45 または BNC) のみ使用できます。

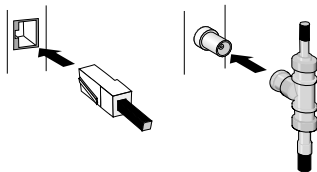
HP J3112A の場合、1 つの Token Ring ポート (RJ-45 または DB 9) のみ使用できます。

2


EIO スロットに
カードを挿入します。



ネットワーク・ケーブル
を接続します。



6. カードが正しく動作していることを確認します。

HP LaserJet 4000 series printers 

EIO 1 - JETDIRECT PAGE 1

JetDirect Configuration Page

GENERAL INFORMATION

HP JETDIRECT	32113A	NETWORK STATISTICS	
PROGRAM REVISION	V.1.5.11	UNICAST PACKETS RCVD	6241809
LAN MAC ADDRESS	0010A5100000	MULTI PACKETS RCVD	6776774
PORT SELECT	10BASE-T (RJ45)	BAD PACKETS RCVD	0
MPID ID	3216D710F815D	FLOWING PACKETS RCVD	0
1/10 CARD READY		PACKETS TRANSMITTED	4823005
		ACKNOWLEDG. PACKETS	179
		SMTP COLLISIONS	591894
		SMTP LATE COLLISIONS	0

PROTOCOL INFORMATION

TCV/1P STATUS:	READY	APPLETALK STATUS:	READY
		ETHERNET STATUS:	READY
		ETHERNET MODE:	P2
		ETHERNET MODE:	100
		APPLETALK NAME:	HP LaserJet 4000
		ETHERNET NAME:	*
		ETHERNET ZONE:	*

HOST NAME:	AM20	DLC/LLC STATUS:	READY
CONF ID BY:	000P/000TP		
IP ADDRESS:	13.29.42.70	NOVELL REFRANS:	35
SUBNET MASK:	255.0.0.0	NETWORK FRAME TYPE:	RCV0
DEF GATEWAY:	13.29.42.69	ROUTING PKT ID:	1403012
SYNLOG SERVER:	NOT SPECIFIED	LINKMAN ENDRG 2:	2
DELT THRESH (SECONDS):	90	LINKMAN ENDRG 4:	2
SNMP GET ONLY NAME:	ALL		
SNMP SET ONLY NAME:	NONE		
BOOTP/DHCP SERVER:	13.29.43.206		
CONFG FILE:			

WEBJA SERVER:			
NOVELL STATUS:	READY		
MODE:	QUEUE SERVER		
ROUTE NAME:			
ROUTE:			

SERVER NAME: ANTARES

JetDirect 構成の印刷または表示

- HP LaserJet プリンタの場合、JetDirect 構成ページはプリンタの構成ページを印刷すると、印刷されます。

JetDirect 構成ページをチェックして、「1/10 CARD READY」のメッセージが表示されていることを確認します。

- その他の周辺機器については、周辺機器の説明書を参照してください。

注記

その他のメッセージが表示された場合、HP JetDirect CD-ROM に収録されている『HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド (600N/400N/500X/300X)』のトラブルシューティングの項を参照してください。

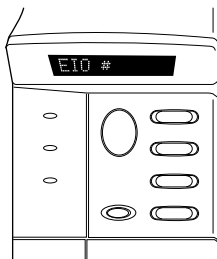
HP J3113A 10/100Base-TX カードの特殊な設定およびトラブルシューティング情報については、「HP J3113A 10/100Base-TX カード」(2-10 ページ)の項を参照してください。

7. ネットワーク動作用にカードを設定します。



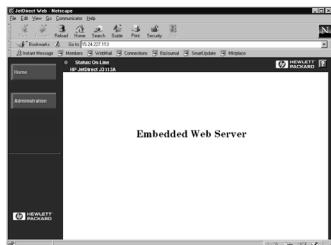
HP JetDirect CD-ROM に収録されているインストールと設定用のソフトウェアを使用できます。

第 4 章 を参照してください。



多くのプリンタの場合、プリンタのコントロール・パネルを使用して、基本的なネットワーク・パラメータが設定できます。

本章の「HP JetDirect EIO コントロール・パネル・メニュー」の項を参照してください。



JetDirect カードが IP アドレスで設定されている場合、サポートされている Web ブラウザを使用して、高度な設定を行えます。

URL として IP アドレスを使用してください。HP の組み込み Web サーバ機能に関する情報は、HP JetDirect CD-ROM に収録されている『HP JetDirect 管理者用ガイド (600N/400N/500X/300X)』を参照してください

HP JetDirect EIO

コントロール・パネル・メニュー

HP インストール・ソフトウェアの使用をお勧めしますが、サポートされている周辺機器のコントロール・パネルから、HP JetDirect EIO プリンター・サーバの基本的なネットワーク・パラメータを設定することもできます。周辺機器のコントロール・パネルを使用して、JetDirect EIO メニューにアクセスする方法については、使用している周辺機器の説明書を参照してください。

JetDirect メニュー項目	説明
CFG NETWORK=NO*	JetDirect メニュー項目にアクセスしたいかどうかを選択します。NO* (デフォルト) はメニューにアクセスしたくないことを示します。JetDirect EIO メニューにアクセスするたびに、これを YES* に変更してください 注記: アスタリスク (*) を使用して、有効な選択肢を示すプリンタもあります。
IPX/SPX=ON* DLC/LLC=ON* TCP/IP=ON* ETALK=ON*	プロトコル・スタックが有効化または無効化されているかを確認します。デフォルトは ON* です。これを OFF* に変更してこのプロトコルを無効化します。
CFG IPX/SPX=NO*	IPX/SPX にアクセスして、IPX/SPX プロトコル・パラメータを設定したいかどうかを選択します。IPX/SPX メニューにアクセスするときは YES* に変更する必要があります。 IPX/SPX メニューで、ネットワークで使用されるフレーム・タイプ・パラメータを指定できます。 <ul style="list-style-type: none">■ デフォルトは AUTO で、フレーム・タイプを自動的に検出されたものに設定し、限定します。■ Ethernet カードの場合、フレーム・タイプの選択肢には EN_8023、EN_II、EN_8022、EN_SNAP があります。■ Token Ring カードの場合、フレーム・タイプの選択肢には、TR_8022、TR_SNAP があります。 Token Ring カードの IPX/SPX メニューでは、NetWare ソース・ルーティング・パラメータを指定することもできます。これには、SRC RT=AUTO (デフォルト)、OFF、SINGLE R または ALL RT があります。

JetDirect メニュー項目	説明
CFG TCP/IP=NO*	<p>TCP/IP メニューにアクセスして、TCP/IP プロトコル・パラメータを設定したいかどうかを選択します。TCP/IP メニューにアクセスするときは YES* に変更する必要があります。</p> <p>プリンタに電源を入れたときに、BootP または DHCP サーバによって自動的に設定するように、TCP/IP メニューで TCP/IP パラメータの BOOTP=YES* を指定できます。</p> <p>BOOTP=NO に指定すると、コントロール・パネルから次の TCP/IP パラメータを手動で設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ IP アドレスの各バイト (IP) ■ サブネット・マスク (SM) ■ シスログ・サーバ (LG) ■ デフォルト・ゲートウェイ (GW) ■ アイドル・タイムアウト期間 (デフォルトは 90 秒で、0 はタイムアウトを無効にします。)
CFG ETALK=NO*	<p>EtherTalk メニューにアクセスし、ネットワーク用 AppleTalk フェーズ・パラメータ (ETALK PHASE=1 または 2) を設定したいかどうかを選択します。EtherTalk メニューにアクセスするときは YES* に変更する必要があります。</p>

工場出荷時の設定にリセット

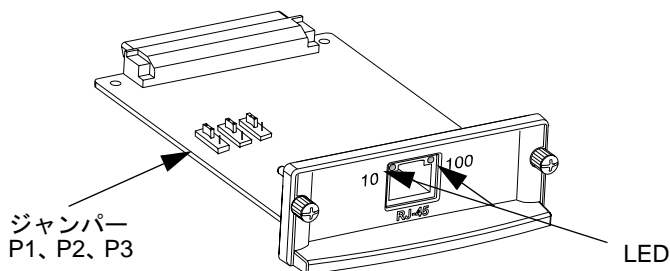
プリンタをコールド・リセットすることによってデフォルト値を復元できます (方法はプリンタの説明書を参照)。HP LaserJet プリンタをコールド・リセットするには、普通はプリンタの電源を切り、次に [Go] を押したまま、プリンタのスイッチを入れます。

注意

これによって、プリンタと **JetDirect** 設定の両方の工場出荷時設定値を復元することができます。

HP J3113A 10/100Base-TX カード

HP JetDirect 600N 10/100Base-TX カードには LED および設定ジャンパーがあります。



LED

HP JetDirect 600N 10/100Base-TX カード上に、動作スピード (10 Mbps または 100 Mbps) を示すネットワーク・コネクタの LED があります。

10 (左) LED の状態	100 (右) LED の状態	プリントサーバの状態
オフまたは点滅	オフまたは点滅	リンクは確立されていません。
オン	オフ	リンクは 10 Mbps で確立されています。
オフ	オン	リンクは 100 Mbps で確立されています。

注記

HP JetDirect 10/100Base-TX プリントサーバがネットワークにリンクを確立するのに、最高 10 秒かかる場合があります。

ジャンパー

HP JetDirect 600N 10/100Base-TX カードには、プリントサーバがネットワークにリンクできない場合のみに使用する設定ジャンパーがあります。工場出荷時設定 (P1 = Auto) はほとんどのインストールに適用できます。

P1 が Auto に設定されている場合、他の 2 つのジャンパー設定は無視されます。プリントサーバは接続したスイッチまたはハブ・デバイスと自動的にリンク・スピードおよびデュプレックス設定をネゴシエーションします。オートネゴシエーションをしないデバイスとでも、プリントサーバはネットワークのリンク・スピードを検出し、半二重を使用します。

プリントサーバがリンクできない場合、ジャンパーの位置を次に示すように設定することによってプリントサーバを手動で設定することができます。ただし、これは、**スイッチまたはハブが動作しているデュプレックス設定とスピードが確かな場合のみ**です。

AUTO 100 H
P1 P2 P3
リンク設定はオートネゴシエーションします (デフォルト)。

AUTO 100 H
P1 P2 P3
リンク設定は 100Base-TX 半二重です。

AUTO 100 H
P1 P2 P3
リンク設定は 100Base-TX 全二重です。

AUTO 100 H
P1 P2 P3
リンク設定は 10Base-TX 半二重です。

AUTO 100 H
P1 P2 P3
リンク設定は 10Base-TX 全二重です。

この後の手順

使用しているコンピュータおよびネットワークのオペレーティング・システムによっては、コンピュータをさらに印刷用に構成する必要がある場合があります。たとえば、プリンタ・ドライバのロード、プリンタ・オブジェクト(またはアイコン)の作成、またはプリンタへのネットワーク・プリント・パスの構成を行う必要がある場合があります。

コンピュータをネットワーク印刷に設定するには、第 4 章に進んで下さい。

外付プリントサーバのインストール

はじめに

HP JetDirect 300X、500X、および EX Plus の外付プリントサーバをインストールするには、以下の操作を行ってください。

- プリンタの平行・ポートが正常に機能することを確認してください（ご使用の PC に直接つないで、プリンタでセルフテスト・ページを印刷します）。
- プリントサーバをネットワークとプリンタに接続してから、プリントサーバの電源プラグを差し込みます。
- プリントサーバから構成ページを作成します。

インストールの手順

以下の説明に従って HP JetDirect 外付プリントサーバをインストールします。（「プリンタ」とは、サポートされているあらゆるプリンタ、プロッタ、あるいは HP オールインワン周辺機器などプリントサーバに接続するものを指します。）

1. プリンタが正しく動作していることを確認するには、次の項目の1つを行ってください。
 - プリントサーバに接続している各プリンタの平行・ポートを通じてデータを送るか、または、
 - プリンタ・セルフテスト・ページを作成します（作成方法はプリンタのマニュアルを参照）。
2. 各プリンタの電源を切ります。

3

- Token Ring プリントサーバ (J3264) の場合、データ転送速度スイッチを適切なスピード (4 Mbp または 16 Mbp) に設定します (図 3-1)。ペンカ、類似のもので、スイッチを 16 Mbp に上げるか、4 Mbp に下げるかします。

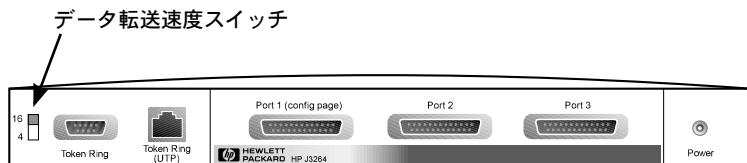


図 3-1 HP J3264 プリントサーバの 16 Mbp に設定された Token Ring データ転送速度スイッチ

- 300Xまたは500X Ethernet プリントサーバ (J3263またはJ3265) の場合、オートネゴシエーション・スイッチがデフォルトの位置にあることを確認します (全て下)。(その他のオプションの場合、3-7 ページを参照してください。)

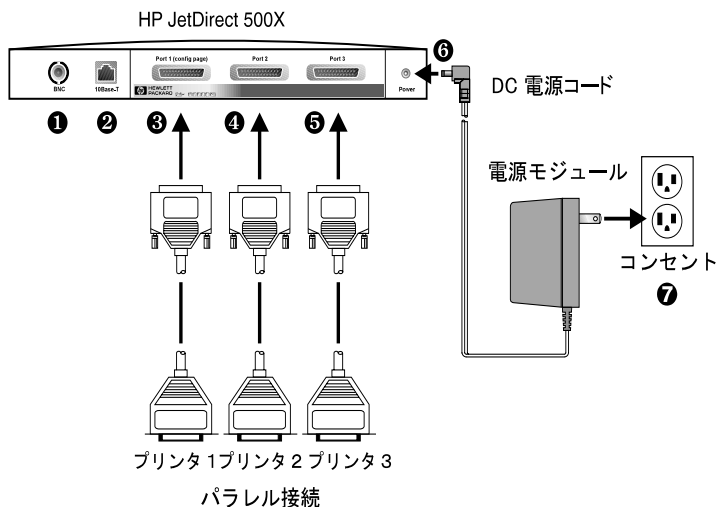


図 3-2 HP JetDirect J3265 プリントサーバ用米国電源モジュールを使用したハードウェアの接続

注記

次のステップにおいて、丸で囲んだ番号は 図 3-2 に一致します。HP JetDirect 300X と EX Plus には、プリンタポート ⑤ が 1 つあり、HP JetDirect 500X には BNC ポート ① があります。HP JetDirect 500X と 300X には、10-あるいは 100-Mbps 動作用 RJ-45 コネクタ ② があります。

5. プリントサーバをネットワーク ① または ② に接続します。

6. プリントサーバをプリンタ ③、④ および ⑤ に接続します。

500X にプリンタを 1 台だけ接続する場合は、⑤ のポート 1 に接続することをお奨めします。

DLC/LLC ネットワーク・プロトコルを使用する場合、プリンタをポート 1 に接続する必要があります (DLC/LLC プロトコルはポート 1 でのみサポートされています)。

7. プリントサーバ ⑥ の電源レセプタクルに電源モジュールのプラグを差し込みます。

8. 電源モジュールのプラグを壁のコンセント ⑦ に差し込みます。電源スイッチはないため、プリントサーバはプラグを差し込んだ後スイッチが入ります。

9. プリントサーバの正面の LED をチェックします。ステータス LED は緑色 (点灯または点滅) になります。

内部セルフテストが失敗した場合、アクティビティ LED はオンで、ステータス LED はオフになります。トラブルシューティングの情報については、HP JetDirect CD-ROM に収録されている『HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』を参照してください。

10. 10秒ほど待ちます。10Base-T および 100Base-TX ネットワークの場合、10 と 100 LED をチェックして、正しい LED が点灯していることを確認します (3-5 ページ参照)。

11. プリンタに電源を入れて印刷を始めます。



ハードウェアのインストールの確認

HP JetDirect 外付プリンタサーバのインストールを確認するには、構成ページを作成します。このページは、プリントサーバのポート 1 から出力されます。

構成ページを作成するには、次の手順に従います。

1. プリント・サーバの [テスト] ボタンを押して離し、JetDirect 構成ページを印刷します。
2. 構成ページにメッセージ I/O CARD READY が表示されれば、ハードウェアのインストールはうまく完了しています。(このメッセージが表示されない場合、HP JetDirect CD-ROM に付属の『HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』のトラブルシューティングの項を参照してください。)

ソフトウェアを設定する際に、この構成ページを参照してください。サンプル構成ページについては、HP JetDirect CD-ROM に収録されている『HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』のトラブルシューティングの章を参照してください。

構成ページ言語の選択

HP JetDirect 外付プリントサーバ用構成ページは、ポート 1 に接続したプリンタに送られます。プリンタ用の言語は、プリントサーバの初回起動時と電源投入時に毎回自動的に検知されます。

検知されたプリンタ用言語を変更するには、LED と [テスト] ボタンを使って、構成ページの PDL を選択します。[テスト] ボタンを 3 秒間押すと、LED は下の表に示した 4 種類の設定を順に表示します。

目的の PDL(Page Description Language) が表示されたとき [テスト] ボタンをはなすと、構成ページが印刷されます。

PDL	ステータス LED	アクティビティ LED
HP PCL (デフォルト)	オフ	オフ
ASCII	オフ	オン
Postscript	オン	オフ
HP-GL/2	オン	オン

最初に [テスト] ボタンを押すと、ステータス LED とアクティビティ LED はオンで、約 5 秒間点灯したままになります。次に、オフになり、それらが PDL によりサイクルしていることを示します。

LED

ステータスおよび LAN アクティビティ LED はプリントサーバの最上部にあります。

ステータス LED	アクティビティ LED	プリントサーバの状態
オフ	オフ	電源が入っていません。
オン	オフ	オン；LAN アクティビティが検出されません。
オン	点滅	オン；LAN アクティビティが検出されます。
オフ	オン	セルフテストまたは動作時に障害に遭遇しました。
点滅	オフ	次の状態の 1 つに遭遇しました。 <ul style="list-style-type: none">● セルフテストを実行しています。● 設定されていません。● ネットワークに接続できません。
オン	オン	オン；過度の LAN アクティビティが検出されました。

ステータスと LAN アクティビティ LED の間の [テスト] ボタンは、構成ページを印刷するために使用します。詳しい情報については、「ハードウェアのインストールの確認」(3-4 ページ) を参照してください。

3

HP JetDirect 300X (J3263) および 500X (J3265) プリントサーバの背面に、動作スピード (10 Mbp または 100 Mbp) を示す LED があります (図 3-3)。(これは 10Base-T と 100Base-TX ネットワークのみに適用されます。)

10 (左) LED の状態	100 (右) LED の状態	プリントサーバの状態
オフまたは点滅	オフまたは点滅	リンクは確立されていません。
オン	オフ	リンクは 10 Mbp で確立されています。
オフ	オン	リンクは 100 Mbp で確立されています。

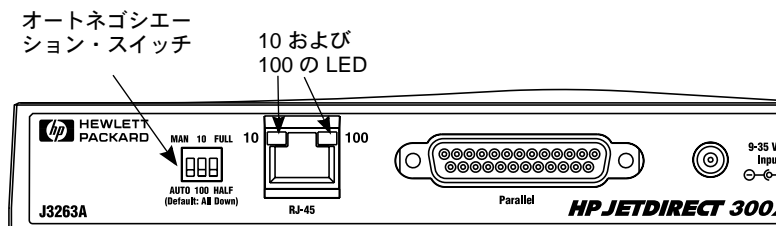


図 3-3 HP JetDirect 300X プリントサーバの背面 (HP JetDirect 500X の場合、LED は RJ-45 ポートの隣にもあります。)

スイッチ (HP JetDirect 300X および 500X)

HP JetDirect 300X および 500X プリントサーバには、プリントサーバがネットワークにリンクできなかった場合にのみ使用する設定スイッチがあります。工場出荷時設定の3つのスイッチが全て下になっている場合、ほとんどのインストールに適用できます。これらのスイッチは 10Base-T と 100Base-TX ネットワークのみに適合します。

最初のスイッチをオートに設定すると、他の2つのスイッチは無視されます。サーバは接続したスイッチまたはハブとリンク・スピードおよびデュプレックス設定をオートネゴシエーションします。オートネゴシエーションをしないデバイスとは、プリントサーバはネットワークのリンク・スピードを検出して、半二重を使用します。

通常は必要ありませんが、**スイッチまたはハブが動作しているデュプレックス設定およびスピードが確かな場合のみ**、スイッチの位置を下表に示すようにすることによって設定を直接制御できます。

オート・スイッチの設定	スピード・スイッチの設定	デュプレックス・スイッチの設定	設定
AUTO (下)	どちらかの位置 (デフォルト = 下)	どちらかの位置 (デフォルト = 下)	オートネゴシエーション (工場出荷時設定)
MANUAL (上)	10 (上)	HALF (下)	10Base-T 半二重
MANUAL (上)	100 (下)	HALF (下)	100Base-TX 半二重
MANUAL (上)	10 (上)	FULL (上)	10Base-T 全二重
MANUAL (上)	100 (下)	FULL (上)	100Base-TX 全二重

注記

オート・モードでは、RJ-45 コネクタでの LED をチェックすることによって、ネットワーク・スピードを参照できます (3-5 ページ 参照)。

工場出荷時の設定にリセット

いったんプリントサーバを設定すると、その構成設定は、工場出荷時の設定に手動でリセットしないかぎり、メモリに保持されます。

(構成設定をリセットしてもファームウェアには影響ありません。)

プリントサーバを工場設定にリセットするには、次の手順に従います。

1. プリントサーバから電源コードのプラグを抜きます。
2. プリントサーバの [テスト] ボタンを押さえたまま、電源モジュールのプラグをプリントサーバに差込み、さらに [テスト] ボタンを 5 秒間押さえ続けます。ユーザー構成設定はすべて消去されます。

HP ソフトウェア・ソリューション

HP では、HP JetDirect に接続されたネットワーク・デバイスの設定や管理用にさまざまなソフトウェア・ソリューションを提供しています。ソフトウェアに関する一般的な情報は、4-7 ページ の表 4.1 を参照してください。

詳細設定およびトラブルシューティング項目については、HP JetDirect CD-ROM に収録されている『HP JetDirect プリント・サーバ管理者用ガイド (600N/400N/500X/300X)』を参照してください。

HP JetDirect CD-ROM の使用

HP JetDirect CD-ROM には、HP JetDirect プリントサーバ用のソフトウェア、マニュアル、ユーザー登録、およびライセンス契約情報が収録されています。

サポートされているシステムでこの CD-ROM を使用すると、次のことを行うことができます。

- 印刷に使用するプリンタのクイック・セットアップ
- プリントサーバのマニュアルを表示
- インターネット経由でプリントサーバのユーザー登録

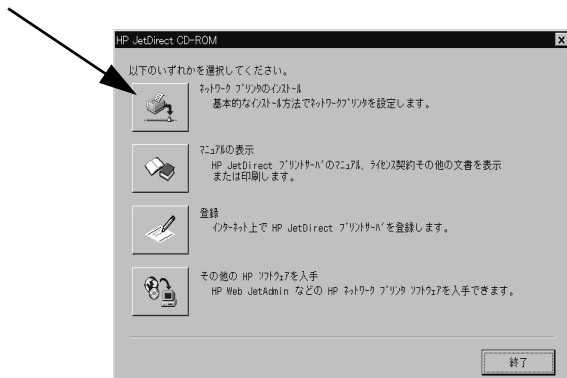
Microsoft または Novell NetWare ネットワーク

HP JetDirect CD-ROM インストール・ユーティリティは、Windows 95、98、NT 4.0、および 2000 システムのみをサポートします。ユーティリティを実行するには、次の手順に従ってください。

1. CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。
2. インストール・ユーティリティが自動的に起動するまで待ちます。必要に応じて、HP JetDirect の CD-ROM のルート・ディレクトリから **SETUP.EXE** を実行します。

画面で実行するオプションを選択し、指示に従います。

HP Install Network Printer ウィザードを起動します。



HP Install Network Printer ウィザードを使用するには

ネットワーク印刷用にプリント・サーバおよびシステムをクイック・セットアップするには、Install Network Printer ウィザードを使用します。

注記

ほとんどの環境で Install Network Printer ウィザードを使用することができますが、次の例外に注意してください。

- Windows 3.1x および NT 3.51 環境はサポートされていません。
- HP DesignJet プリンタおよびサポートされているオールインワン製品については、製品に付属のインストール・ユーティリティを使用し、その指示に従ってください。

最新情報については、HP JetDirect CD-ROM に収録されているリリース・ノート

\HPJSI\COMMON\README.htm、または
\HPJSI\COMMON\README.wri)

を参照してください。

1. CD-ROM インストール・ユーティリティのメイン画面から [ネットワーク・プリンタのインストール] を選択し、表示される指示に従います。
2. 詳細手順については、各画面の [ヘルプ] をクリックします。
3. プロンプトが表示されたら、テスト・ページを印刷し、プリンタの設定内容を確認します。

テスト・ページが正常に印刷されると、このコンピュータ・システムでのプリンタのセットアップは完了です。クライアント/サーバ・ネットワークでは、ご使用のネットワーク用のシステム・ユーティリティを使用して、このプリンタにアクセスする各ネットワーク・クライアントをセットアップする必要があります。

テスト・ページの印刷に失敗した場合は、ウィザードに表示されるトラブルシューティング作業を実行します。詳細については、[ヘルプ] をクリックしてください。トラブルシューティング情報の詳細については、『HP JetDirect プリント・サーバ管理者用ガイド (600N/400N/500X/300X)』を参照してください。「CD-ROM 上のドキュメントの参照」を参照してください。

UNIX ネットワーク

HP-UX および Sun Solaris システムでは、HP JetDirect CD-ROM に収録されている HP JetDirect Printer Installer for UNIX ソフトウェアを使用します。ソフトウェアは CD-ROM の「/UNIX」ディレクトリにあります。

詳細なインストール手順やその他の情報については、CD-ROM の「/UNIX」ディレクトリにあるテキスト・ファイルおよびマニュアル・ファイルを参照してください。

HP JetDirect トラブルシューティングおよび構成ページ・メッセージについては、『HP JetDirect プリント・サーバ管理者用ガイド (600N/400N/500X/300X)』を参照してください。「CD-ROM 上のドキュメントの参照」を参照してください。

Apple Mac OS ネットワーク

AppleTalk ネットワークでは、HP JetDirect CD-ROM に収録されている HP LaserJet Utility を使用します。ソフトウェアをインストールするには、次の手順に従ってください。

1. CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れ、[HP JetDirect CD-ROM] アイコンが画面に現れるのを待ちます。
2. [HP JetDirect] アイコンをダブルクリックすると、[JetDirect] ウィンドウに項目が表示されます。
3. 使用する言語の HP LaserJet ソフトウェア・インストール・アイコンをダブルクリックします。画面の指示に従ってください。

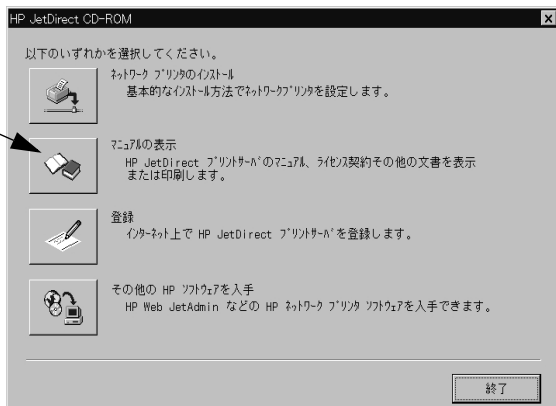
ソフトウェアを起動して使用するには、ソフトウェアに添付されているヘルプ・ファイルを参照してください。詳細については、CD-ROM に収録されている『HP JetDirect プリント・サーバ管理者用ガイド (600N/400N/500X/300X)』を参照してください。

CD-ROM 上のドキュメントの参照

『HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』など、HP JetDirect に関するいくつかのマニュアルが Adobe Acrobat Reader フォーマット (*.pdf ファイル) で CD-ROM に収録されています。サポートされている Windows システムでは、CD-ROM ユーティリティを使用してこれらのドキュメントにアクセスすることができます。

1. CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。
2. インストール・ユーティリティが自動的に起動するまで待ちます。必要であれば、HP JetDirect CD-ROM のルート・ディレクトリから SETUP.EXE を実行します。
3. [**マニュアルの表示**] を選択します。Acrobat Reader が実行され、HP JetDirect マニュアルのホームページが表示されます。

このオプションを
選択します



注記

Adobe Acrobat Reader の必要なバージョンがインストールされていない場合は、CD-ROM インストール・ユーティリティからインストールの許可を要求されます。

4. 表示する説明をクリックします。

注記

他のサポートされているオペレーティング・システムの場合、CD-ROMの「\MANUALS」ディレクトリからドキュメント・ファイルに直接アクセスできます。使用しているシステム用の Adobe Acrobat Reader をインストールして、システムで使用できるようにしてください。ドキュメントの表示が困難な場合、新しいバージョンの Acrobat Reader にアップグレードしてください。

ソフトウェア・ソリューション一覧表

次の表を使って、ご使用の環境にはどのソフトウェアが最適かを調べることができます。

表 4.1 HP ソフトウェア・ソリューション (1/3)

オペレーティング環境	機能	備考
Install Network Printer ウィザード (Windows)		
Windows 95、98 Windows NT 4.0、2000 NetWare 3.x、4.x、5.x	ピア・ツー・ピアまたはクライアント/サーバ型のネットワークに1台のネットワーク・プリンタをインストール。	プリンタのインストールは簡単。 CD-ROM から実行。 システム・ディスクから実行されるインストール可能なバージョンがあります。 詳細： http://www.hp.com/support/net_printing
HP JetDirect Printer Installer for UNIX		
HP-UX 10.20、11.x Solaris 2.5.x、2.6、7 TCP/IP	サポートされているUNIX ネットワークに1台のネットワーク・プリンタをインストール。	詳細： http://www.hp.com/support/net_printing

表 4.1 HP ソフトウェア・ソリューション (2/3)

オペレーティング環境	機能	備考
HP Web JetAdmin (インターネット・アクセス)		
<p>Windows NT 4.0、2000 HP-UX Solaris Red Hat、SuSE Linux NetWare*</p> <p>Windows NT 3.51*</p> <p>* Windows NT 4.0、2000 上の HP Web JetAdmin からのキュー作成 (NetWare) および周辺機 器管理をサポート</p>	<p>HP JetDirect が接続され たプリントサーバ、標準 MIB をサポートする他社 製プリンタ、および組み 込み型 Web サーバ搭載 プリンタのリモートのイ ンストール、設定、およ び管理。</p> <p>警告および消耗品の管 理。</p> <p>HP JetDirect プリント サーバ用ファームウェア のリモート・アップグ レード。</p> <p>資産管理と利用率解析。</p>	<p>イントラネット上の任意 の場所に複数のプリンタ をインストールし継続的 管理を行うための HP 社 の推奨ソリューション。</p> <p>ブラウザベースの管理。</p> <p>詳細： http://www.hp.com/ support/net_printing</p>
HP Internet Printer Connection		
<p>Windows NT 4.0、2000 (Intel) TCP/IP のみ (HP JetDirect 600N、 300X、500X のみ)</p> <p>注記：Microsoft インター ネット印刷ソフトウェア は、Windows 2000 にも 組み込まれています。</p>	<p>システムと、 HP JetDirect を接続した プリンタ間に、Internet Printing Protocol (IPP) を 介しインターネット経由 での印刷パスを設定。</p>	<p>インターネットを介して 高品質のハードコピー文 書を安価で配布できるた め、ファックス、郵便、 および翌朝配達便(宅配 便)の代わりになる。</p> <p>HP JetDirect プリント サーバが必要(ファーム ウェア・バージョン X.07.17 以降)。</p> <p>詳細： http://www.hp.com/ support/net_printing</p>

表 4.1 HP ソフトウェア・ソリューション (3/3)

オペレーティング環境	機能	備考
HP IP/IPX Printer Gateway		
NetWare 4.11、4.2、5.0、5.1	Novell Distributed Print Services (NDPS) での HP JetDirect 接続プリンタのインストール、印刷、および双方向管理が簡単。 IPX を介した HP JetDirect 接続プリンタの自動ディスカバリおよび NDPS へのインストールが可能。	ユーザー・ライセンスの制限をなくす。 SAP を使用不可にしてネットワーク・トラフィックを減らすことができる。 IPX 印刷では、HP JetDirect ファームウェア・バージョン X.03.06 以降が必要。 詳細： http://www.hp.com/support/net_printing
HP LaserJet Utility for Mac OS		
Mac OS 7.5 以降	HP JetDirect が接続されたプリンタのインストールおよび管理。	詳細： http://www.hp.com/support/net_printing

規制に関するステートメント

FCC 規制 (米国)

一般情報。本装置は FCC (連邦通信委員会) 規約のパート 15 に従います。操作は次の 2 条件に従います。(1) 本装置は干渉を発生してはならないこと、および (2) 本装置は望ましくない動作を誘導する干渉を含め、すべての干渉を受けなくてはならないこと。

FCC 規約のパート 15.21 に従い、Hewlett-Packard Company が明示する承認を行っていない装置の変更や修正は干渉を誘導する恐れがあり、本装置を操作する FCC 認可を無効にします。

連邦通信委員会は *Interference Handbook (1986)* という小冊子を発行しており、これが有用な場合があります。この小冊子 (ストック番号 004-000-004505-7) は、Superintendent of Documents, U.S. Government Printing Office, Washington, D.C. 20402 から購入できます。

HP J3112A/J3264A Token Ring および HP J3110A/J3111A/J3113A/J3263A/J3265A/J2591A Ethernet、または IEEE 802.3/802.3u に関する FCC クラス A。本装置は試験され、FCC 規約のパート 15 に従うクラス A デジタル装置の制限に準拠することが分かっています。これらの制限は商業環境下における干渉に対して合理的な保護を提供するようにデザインされたものです。本装置は、指示通りにインストールおよび使用を行わない場合、無線通信に対する干渉を発生する恐れのある無線周波数のエネルギーを発生および使用し、放出する場合があります。

本装置を FCC レベル B 製品にインストールし、Ethernet (IEEE 802.3/802.3u)、あるいは Token Ring (IEEE 802.5) ネットワークに接続した場合には、FCC レベル A 混成システム (FCC 規約の定義による) が作成されます。

LocalTalk のみの HP J3111A に関する FCC クラス B。本装置は試験され、FCC 規約のパート 15 に従うクラス B デジタル装置の制限に準拠することが分かっています。これらの制限は、住宅環境下における干渉に対して合理的な保護を提供するようにデザインされたものです。本装置は、指示通りにインストールおよび使用を行わない場合、無線通信に対する干渉を発生する恐れのある無線周波数のエネルギーを発生および使用し、放出する場合があります。しかし、特定のインストールに関して干渉が発生しないと言う保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に対して干渉を発生する場合は (これは本装置をオフにしたりオンにしたりすると分かります)、以下の方法で干渉の修正を試みて下さい。

1. 受信アンテナの方向を変えるか、移動する。
2. 装置と受信機との距離を広げる。
3. 受信機が接続されている回路と別の回路のコンセントに、本装置を接続する。
4. 代理店、または経験のあるラジオ・テレビ技師に問い合わせる。

欧州共同体

Ethernet、IEEE 802.3/802.3u 10/100Base-TX、あるいは Token Ring の構成を使用する場合、本装置は EN55022 クラス A に準拠します。本装置はクラス A 製品です。家庭の環境では、本装置は無線干渉を発生する恐れがあり、ユーザーは適切な対策を講ずる必要がある場合があります。

準拠の宣言。 準拠の宣言は ISO/IEC ガイド 22、および EN45014 に従っています。ここには製品、製造業者の名前と住所、および EC で認められて、該当する仕様が記載されています。それぞれの準拠の宣言については、Hp JetDirect CD-ROM に収録されている『Hp JetDirect ハードウェア・インストール・ガイド』を参照してください。

音響雑音

該当せず

電磁気

Ethernet 用 FCC パート 15 クラス A (LocalTalk のみの場合クラス B)

Ethernet 用 CISPR-22 クラス A*(LocalTalk のみの場合クラス B)

VCCI クラス 1

注記： EU 規格への対応については、「準拠の宣言」を参照してください。

安全性

下記に準拠する製品：

IEC 950: (1991)+A1、A2、A3、A4/EN60950 I(1992)+A1、A2、A3、A4

UL 1950

CSA 950

NOM-019-SCFI-1994 および NOM-001-SCFI-1993

日本：VCCI クラス A

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

A

保証サービスおよびカスタマ・ケア

HEWLETT-PACKARD 社限定保証規定

HP 製品	限定保証期間
HP JetDirect 300X、500X、EX Plus プリントサーバ (J3263A、J3264A、J3265A、J2591A)	3 年
HP JetDirect 600N プリントサーバ (J3110A、J3111A、J3112A あるいは J3113A)	1 年

- HP は、エンドユーザとしてのお客様に対し、お買い上げ日より上記に定められた期間内に限り、HP のハードウェア、付属品および補給品に物理的または製造上の欠陥がないことを保証します。HP は、保証期間内に欠陥があるという通知を受け取った場合、HP の判断に基づき、欠陥があると証明された製品を修理または交換いたします。交換後の製品は、新品または新品同様のものとしします。
- HP は、HP のソフトウェアが正しくインストールされ、使用されている場合、お買い上げ日より 90 日間に限り、物理的または製造上の欠陥が原因で、プログラム命令の実行に失敗することがないことを保証します。HP は、90 日以内に欠陥があるという通知を受け取った場合、この欠陥が原因でプログラムの命令が実行されないソフトウェアを交換します。
- HP は、HP 製品の動作が中断しないこと、または誤りの全くないことを保証しません。妥当な期間内に、HP が製品を保証されている状態に修理または交換できない場合には、製品を直ちに返却いただければ、お支払いいただいた金額を全額払い戻しいたします。
- HP 製品は、性能において新品同様の再生部品を含むか、二次利用の対象であった可能性があります。
- 保証は、以下の事項に起因する欠陥には適用されません。(a) 誤った、または不適切な保守または校正、(b) HP 製以外のソフトウェア、インタフェース、部品または補給品、(c) 不正な改造または誤用、(d) 製品が動作すると明記された環境以外での使用、(e) 不適切な設置場所の使用や保守。
- 現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。国や州、地区によっては、黙示的な保証期間の制限が許可されていない場合があるため、上記の制限または除外は、お客様に適用されないことがあります。本保証は、お客様に特定の法的権利を授けるものであり、国や州、地区ごとに異なるその他の権利が含まれることもあります。
- HP は、有形財産に対する損害に対し一件あたり最高限度額 \$300,000、またはクレーム対象の製品に対する実際の支払い額、さらに人身傷害ないし死亡に対する損害に対し、これらの損害の直接原因が欠陥 HP 製品にあるものと管轄の法廷により判定された場合において、責任を負うものとしします。
- 現地の法律で許容されている範囲内において、本保証規定にある補償は、お客様の唯一かつ排他的な補償です。上記に記載されている以外は、それが契約書、不法行為またはその他のいずれに基づくものであろうと、データの損失、あるいは直接的、特別な、偶発的、間接的（利益またはデータの損失を含む）、またはその他の損害に対して、HP または HP のサブ

ライヤーは、一切責任を負いません。国や州、地区によっては、偶発的または間接的損害の限定や除外が許可されない場合があるため、上記の限定や除外がお客様に適用されないことがあります。

本規約に含まれる保証の条件は、法律上許可された範囲を除き、本製品の販売に適用される必須の法定上の権利を除外、制限、または変更するものではなく、それに付加されるものです。

HP 正規代理店

問題が生じた場合は、まず HP JetDirect プリントサーバのお買い上げ販売店にご相談ください。HP 正規代理店が、お客様の必要条件に応じた適切なアドバイスをいたします。

保証期間中は、欠陥装置の返品を条件として、装置を無償で交換いたします。HP 正規代理店あるいは最寄りの HP 販売サービス事務所までご返品ください。この際、購入時のレシートのコピーを必ず添付してください。

HP JetDirect 製品の保証サービスについては、HP カスタム・ケア・センタまでお問い合わせください。電話される際には、以下の情報をご用意ください。

- お問い合わせ対象の HP JetDirect 製品名
- 製品のモデル番号
- 製品のシリアル番号
- 問題の全容
- 製品購入を証明するもの
- お客様の住所

HP カスタム・ケアの担当者が、トラブルシューティングを手助けし、保証サービスについて説明します。

サービス料請求 (保証対象外の場合)

保証対象外のサービスで交換品を注文すると、修理費が請求される場合があります。HP 正規代理店あるいは最寄りの HP 販売サービス事務所の担当者にお問い合わせください。また米国内では、(800) 227-8164 に電話して、HP に直接問い合わせることもできます。

米国外でのサービス

米国外のお客様は、価格や交換品の有無、指示などの情報について、HP 正規代理店または HP 販売サービス事務所にお問い合わせください。

Hewlett-Packard の西暦 2000 年に対する保証

本 HP 製品に付随する HP 限定保証のすべての条件に従い、同社が提供した製品マニュアル (修正モジュールやアップグレードのインストールに関するすべての指示を含む) に従って製品を使用し、HP 製品と組み合わせて使用する他のすべての製品 (ハードウェア、ソフトウェア、ファームウェアなど) との間で日付データが正しく交換される場合に限り、HP は、西暦 1999 年から 2000 年の区切りから、20 世紀から 21 世紀の区切りまでの間およびその後で、うるう年の計算を含め、本 HP 製品で日付データが正確に処理されること (計算、比較、順序付けを含む) を保証します。西暦 2000 年保証の対象期間は 2001 年 1 月 31 日までです

特定地域における保証規定

オーストラリアおよびニュージーランド

オーストラリアおよびニュージーランドでの消費者取引に関する規定：本規約に含まれる保証の条件は、法律上許可された範囲を除き、本製品の販売に適用される必須の法定上の権利を除外、制限、または変更するものではなく、それに付加されるものです。

HP カスタマ・ケア



HP オンライン・カスタム・ケア

ソリューションに速やかにアクセスするには、次の URL をクリックしてください。

http://www.hp.com/support/net_printing

HP の Web サイトには、HP JetDirect プリンタサーバに関する質問の回答などが記載されています。毎日 24 時間利用可能です。

ソフトウェア、ドライバ、およびファームウェアのアップグレード・Hewlett-Packard 社では、内蔵フラッシュ・メモリ付き HP JetDirect プリンタサーバのために、ダウンロードでアップグレードできるサービスを提供しています。インターネット (World Wide Web) や各種オンライン・サービスからアップグレード・ファイルが入手できます。

ドライバ、ソフトウェアのバージョン、および HP JetDirect ファームウェアのアップグレードに関する最新情報は、以下の方法で入手できます。



World Wide Web	HP の オンライン・カスタム・ケア・センタ (http://www.hp.com/support/net_printing 、日本では http://www.jpn.hp.com/go/driver) へアクセスしてください。
America Online	HP Forum からドライバやアップグレード・ソフトウェア をお使いのコンピュータへダウンロードできます。
HP 配送センタ	HP プリンタ用ドライバおよびアップグレード・ソフトウェアの電話によるご注文は、HP 配送センタ (805) 257-5565 へご連絡ください (米国内のみ)。
FTP サイト	HP のアノニマス (匿名) FTP サイトからプリンタドライバやアップグレード・ソフトウェアをダウンロードできます。FTP サイトは以下の通りです。 ftp.hp.com/pub/networking/software



HP カストマ・ケア・フォーラム

HP の Web サイトには、非常に役立つユーザ・フォーラムがあります。このフォーラムでは、HP JetDirect プリンタサーバの使用に関する意見や提案が述べられています。ユーザ・フォーラムにアクセスするには、次の URL をクリックしてください。

<http://www.hp.com/go/forums>

次に、**Network Printing Support Forum** を選択してください。



HP カストマ・サポート番号

HP カストマ・ケア・センタでは、熟練した技術者がお客様のご質問にお答えします。表 C.1 を参照してください。

注記

米国の HP カストマ・ケアの電話番号は

(208) 323-2551 です。

最新の HP カストマ・ケアの電話番号と利用可能なサービスについては、次のサイトをご覧ください。

http://www.hp.com/support/support_assistance

注記

電話料金は発信者の負担となります。料金はそれぞれ異なります。現在の料金に関しては、ご契約の電話会社にお問い合わせください。

表 C.1 HP カスタマ・サポート番号

アイルランド	+ 353 (0)1 662 5525	トルコ	+ 90 212 221 69 69
イスラエル	+ 972 (0)9 9524848	ドイツ	+ 49 (0)180 52 58 143
イタリア	+ 39 02 264 10350	日本	+ 81 3 3335 8333
インド	+ 91 11 682 6035	ニュージーランド	+ 64 (9) 356 6640
インドネシア	+ 62 21 350 3408	ノルウェー	+ 47 22 11 6299
英国	+ 44 (0)207 512 52 02	ハンガリー	+ 36 (0)1 382 1111
オーストラリア	+ 61 3 8877 8000	ピナン	1 300 88 00 28
オーストリア	+ 43 (0)7114 201080	フィリピン	+ 63 (2) 867 3551
オランダ	+ 31 (0)20 606 8751	フィンランド	+ 358 (0)203 47 288
カナダ	905 206 4663	フランス	+ 33 (0)1 43 62 34 34
韓国	+ 82 (2) 3270 0700	米国	208 323 2551
シンガポール	+ 65 (0)272 5300	ベトナム	+ 84 (0)8 823 4530
スイス	+ 41 (0)848 80 11 11	ベルギー (オランダ語)	+ 32 (0)2 626 8806
スウェーデン	+ 46 (0)8 619 2170	ベルギー (フランス語)	+ 32 (0)2 626 8807
スペイン	+ 34 902 321 123	ポーランド	+ 48 22 519 06 00
タイ	+ 66 (2) 661 4000	ポルトガル	+ 351 21 3176333
台湾	+ 886 (2) 2717 0055	香港	800 96 7729
チェコ共和国	+ 42 (0)2 61307 310	マレーシア	+ 60 (3) 295 2566
中国	+ 86 (0)10 6564 5959	メキシコ	01 800 472 6684
デンマーク	+ 45 39 29 4099	ロシア連邦	+ 7 095 797 3520
その他の国では、最寄りの販売店にご相談ください。			



© Copyright 2000
Hewlett-Packard Company
2000年8月シンガポールにて
出版物パーツ番号
5969-6877

